

## 熊本県熊本地方を震源とする地震による被害情報(第5報)

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。  
※下線部は、前回からの変更箇所。

### 1. 地震情報(気象庁情報)

1-1

- 発生日時 : 平成28年4月14日(木)21時26分
- 震 源 : 熊本県熊本地方(北緯32度44.5分、東経130度48.5分)、深さ 約11km
- 地震規模 : マグニチュード6.4(推定)
- 各地の震度(震度4以下は省略) :

震度7	熊本県	益城町宮園
震度6弱	熊本県	東区佐土原、西区春日、南区城南町、南区富合町、玉名市天水町、宇城市松橋町、宇城市不知火町、宇城市小川町、宇城市豊野町、西原村小森
震度5強	熊本県	玉名市横島町、中央区大江、北区植木町、菊池市旭志、宇土市浦田町、合志市竹迫、美里町永富、美里町馬場、大津町大津、菊陽町久保田、御船町御船、山都町下馬尾、氷川町島地
震度5弱	熊本県	阿蘇、天草・芦北
	宮崎県	北部山沿い

1-2

- 発生日時 : 平成28年4月16日(土)01時25分
- 震 源 : 熊本県熊本地方(北緯32度45.2分、東経130度45.7分)、深さ 12km
- 地震規模 : マグニチュード7.3

### 2. 文部科学省関係の被害情報(4月18日9時00分時点)

#### (1) 人的被害(児童生徒等)

都道府県名	国立学校施設(人)				公立学校施設(人)				私立学校施設(人)				社会教育・体育、文化施設等(人)				文化財等(人)				独立行政法人等(人)				計				
	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	
熊本県					66	8			6	3											72	8	3						
大分県									4																			4	
計					66	8			10	3											76	8	3						
2県					小 中 高	29 36 1	6 1 1				高 大 学	1 9		3															※左記の他、東海大学学生10名以上のけがを確認。

・主な被害状況:東海大学阿蘇キャンパスの学生が住むアパートの倒壊により、学生3名が死亡

#### (2) 人的被害(教職員等)

都道府県名	国立学校施設(人)				公立学校施設(人)				私立学校施設(人)				社会教育・体育、文化施設等(人)				文化財等(人)				独立行政法人等(人)				計			
	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明
熊本県		5			4	1			4												13	1						
計		5			4	1			4												13	1						
1県					小 中 高	1 2 1	1				大 学 専 各	2 2																

#### (3) 物的被害

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計								
福岡県	2	68	3		5		78								
佐賀県		16			1		17								
長崎県	1	25					26								
熊本県	2	270	22	132	32		458								
大分県	1	39	6	2	16		64								
宮崎県	1	23		1	2		27								
計	7	441	31	135	56		670								
6県	大学 高専	4 3	幼 小 中 高	12 215 119 65		中 高	1 4	社 教 青 少 年 社 体 文 化 其 他	50 8 63 11 3	重 文 ( <u>建</u> ) 登 録 ( <u>建</u> ) 重 文 ( <u>美</u> )	25 7 2	特 史 史 跡 名 勝 伝 建 其 他	1 14 4 1 2		

・主な被害状況:天井・ガラス・配管等の破損、外壁等のひび割れ、熊本城における石垣崩落 等

(4) 休校・短縮授業となっている学校等

都道府県名	国立学校施設(校)		公立学校施設(校)		私立学校施設(校)		社会教育・体育、文化施設等(施設)		文化財等(件)		独立行政法人等(施設)		計	
	休校	短縮	休校	短縮	休校	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休校等	短縮
福岡県			3	1			1						4	1
熊本県	2		420		20		9						451	
大分県			37	24	8								45	24
計	2		460	25	28		10						500	25
3県	大学 高専	1 1	幼小 260 中高 113 特別 40 大学 12 1	14 10 1	幼 1 中高 10 8 大学 9		社教 1 文化 9							
			専各	1										

(5) 避難所となっている学校等

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
福岡県		89		22			111
熊本県	2	136	3	48			189
大分県		24		56			80
計	2	249	3	126			380
3県	大学 高専	1 1	小 183 中高 61 3 特別 1 大学 1	1 2	社教 66 青少 1 文化 8 その他 56		

3. 文部科学省等の対応

<文部科学省>

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(4月14日21時45分)
- ・熊本県、大分県及び宮崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(4月14日21時51分)
- ・文部科学省非常災害対策本部(本部長:事務次官)を設置(4月14日21時53分)
- ・文部科学省非常災害対策本部を開催(4月14日,15日,16日)
- ・文教施設の被害情報を収集するため、東京大学生産技術研究所の中埜良昭(なかの よしあき)教授及び文部科学省職員1名を派遣(4月15日)
- ・九州7県の各教育委員会等に対して、今般の地震における文教施設の安全性確保を要請(4月15日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会を開催し、平成28年(2016年)熊本地震の評価を実施・公表(4月15日)
- ・学校設置者に対して、所管の学校等において、地域住民の避難場所としての提供について最大限配慮するよう要請(4月16日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会臨時会を開催し、平成28年4月16日熊本県熊本地方の地震の評価を実施・公表(4月17日)
- ・熊本県教育長より被災文教施設応急危険度判定士の派遣要請があり(4月17日)、早急に対応すべく現在準備中
- ・平成28年度全国学力・学習状況調査については、地震の被害状況を踏まえ、熊本県全域及び宮崎県の一部の市町村教育委員会において、調査の実施を見送り

<国立大学法人等>

- ・被災者を受け入れている熊本大学に対し、九州大学、長崎大学等から水、毛布、食料等の物資を支援。また、厚生労働省の要請を受け、大学附属病院より、災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣(4月16日～)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・ウェブサイト(ポータルサイト(クライシスレスポンスサイト))を開設(4月14日)
- ・リアルタイム地震被害推定システム(暫定版)により建物全壊棟数分布の推定を実施(4月15日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会に強震観測網の解析結果等の資料提供(4月15日)
- ・道路盛土のすべり崩壊等の状況把握のため職員を派遣(4月15日)
- ・災害対応支援に向けた情報収集のため熊本県庁に職員を派遣(4月16日)

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構>

- ・陸域観測技術衛星2号「だいち2号」(ALOS-2)による取得画像を、要請に基づき以下の関連機関に対して提供(4月15日)(内閣府防災/国土交通省砂防計画課、九州整備局/国土地理院/九州大学/日本医師会)

<独立行政法人 日本学生支援機構>

- ・被害学生に対する奨学金緊急採用、JASSO支援金等の申請受付を開始(4月15日)

#### 4. 今後の対応

・引き続き、被害情報の把握に努めるとともに、教育委員会、大学等との連絡を密にし、明らかとなった諸課題に対しては、支援要請等を待つことなく、迅速かつ的確に対応。

<担当> 文教施設企画部施設企画課防災推進室  
室長 深堀 直人 (内線2988)  
専門官 梅崎 聖 (内線3674)  
電話:(代表)03-5253-4111 (直通)03-6734-2290